

学校生活 | 週間を終えました

校長 西口 隆

長い休業期間を終え学校生活が再開しました。子どもたちは、新しい学級の仲間づくりに、新しい学年の学習に顔を輝かせながら取り組んでいます。

さて、例年、4月に授業参観の機会を設けて新学期のお子様の様子を見ていただいているところですが、今年度は大勢の人が学校に集まることを避けるために実施できないでいます。日々の学校生活の様子につきましてはお子様からお話を聞いていただくことをお願いし、この紙面では、新型コロナウイルス感染防止対策のいくつかを紹介いたします。

○ PTAよりご協力いただきました

手洗い場の掃除等に使用するためのポリエチレン製手袋を5000枚、共用物の消毒用にアルコールを20リットル購入していただきました。ありがとうございます。



○ 特別教室の工夫



図工室の机にパーテーションを設置しました。コンピューター室のパソコンのキーボードとマウスには、ラップをかけています。いずれも授業終了後に消毒します。

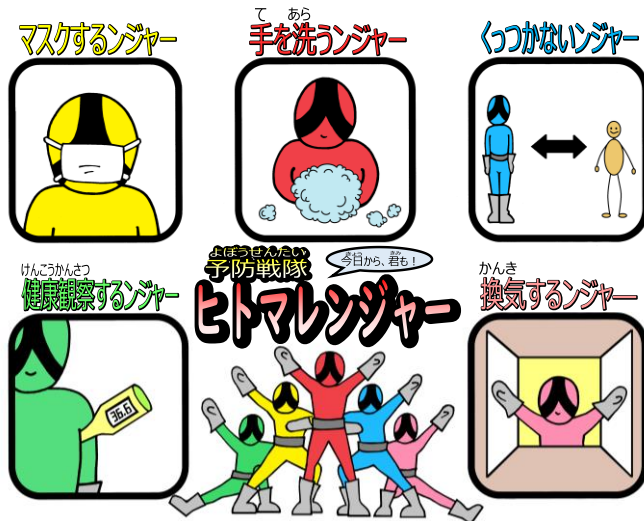
○ 距離をとる工夫

トイレや手洗い場の床にテープを貼り、間隔をあけて順番を待てるようにしています。図書室の床にもテープを貼り、貸し出し機能だけを維持しています。



○ 運動場の密を避ける工夫

いつもならたくさんの児童でいっぱいになる業間(2校時と3校時の間の25分間)の運動場ですが、一日に使える学年を2学年に限定しています。また、運動場に出られない学年のためには、校内TV放送を使ってDVDの映像を流しています。



学校生活の注意を啓発するために、「ヒトマレンジャー」のポスターを各フロアに掲示しています。

【お知らせ】

6月に入り、気温・湿度が高くなる日が増えました。登校時、海に近い本校はちょうど「なぎ」の時間帯にあたり無風の状態です。マスクをしたまま登校してくる児童を見ると汗びっしょりです。また、下校時には一日のうちで最も気温が高くなることが多くなります。これらのことから、登下校時につままして、以下のような熱中症予防対策を行いますので、ご家庭でも重ねての注意をお願いいたします。

- 帽子を被るようにする。
- 暑かったり息苦しかったりする時は、周りの人と距離をとったうえで、マスクを外してもよい。ただし、話をするときはマスクをすること。
- 校門を入ったら(出るまでは)、マスクを着用する。

登下校時はスクールガードの方が子どもたちを見守っておられますので、体調が悪くなった時には、助けを求めるようにお話してあげてください。

また、「業間に運動場で遊ぶときにはマスクをポケットに入れてもよい。」こととしますが、放課後に学校で遊ぶ際にはマスクを着用するようにお願いいたします。

今後、さらなる気温の上昇に伴い新たな熱中症予防対策を講じてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。